

その他システム工法 ドットホール工法 セメント系人造石 亂形用・タイル用

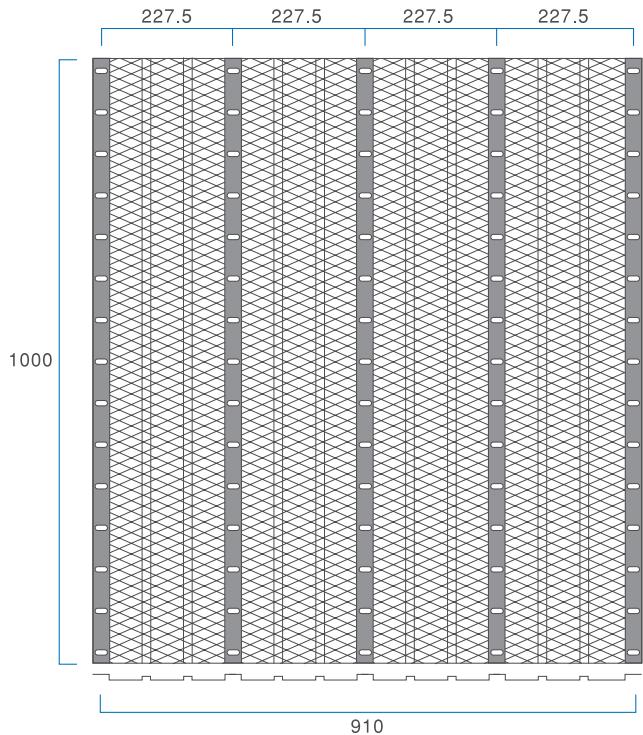
新築はもちろん、既存の壁も簡単、スピーディに仕上がります。

乱形石材や大きめの本レンガ用の基盤です。丸・三角・四角など、あらゆる形の石材・タイルに対応可能です。

ドットホールの5つのポイント

- ①あらゆる構造体に対応可能
- ②どんな外装材も選択が可能
- ③高い耐久性と安全性、高性能住宅にも対応
- ④リフォームにも最適
- ⑤簡単施工で工期・コストを大幅カット

基盤形状図



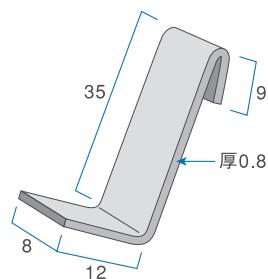
基盤重量:1.2kg/枚、12kg/セット(10枚入)

●材質 ステンレス製品(SUS304)

メッキ製品(スーパーガルファン)

※スーパーガルファン:従来のガルファンと比較して、
耐白錆性が5倍以上、耐赤錆性が2倍以上優れています。

●ドットピン
(SUS304)
0.09kg/枚分(35コ分)



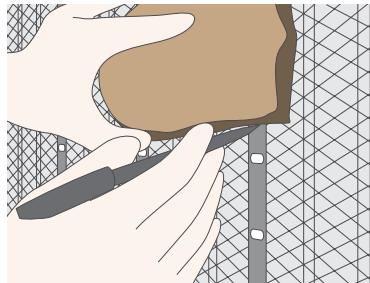
ドットホール施工手順

注:材質上、切断面及び突起部分には充分ご注意ください。



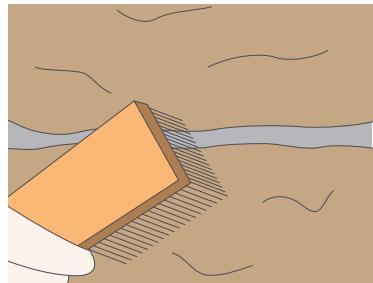
①ドットホール基盤を構造体と繋結

下地材・柱や間柱にドットホールをビスやアンカーなどでしっかりと取り付けます。1平方メートルあたり10本以上使用してください。



②接着剤で外装材を固定

色調のバランスを考えストーンを割りつけます。ドットピンの取り付け位置に墨出します。ゴミ、ほこり等をきれいに取り除いたストーン裏面に接着剤をつけて(1枚につき2~3点)固定してください。



③目地加工及び仕上げ

モルタルパック等を使用して、目地部にモルタル目地材を詰めていきます。目地モルタルの硬化を確認した後、仕上げます。竹べら等で余分な目地をかき落としながら押し込み、ブラシ等でストーンに付着した目地材を除去してください。